

**標準案内用図記号に関する事業  
成果報告書**

**2022年3月**

## はじめに

この報告書は、2021 年度自主事業として実施した「標準案内用図記号に関する事業」の成果をまとめたものです。

本事業が対象とする「案内用図記号（ピクトグラム）」とは、不特定多数の人々が利用する公共施設や公共交通機関、観光施設等において、文字・言語によらず対象物、概念または状態に関する情報を提供する図形であり、文字情報と比較して、だれもがひと目でその表現内容を理解でき、遠方から視認性にも優れているといわれています。また、言語の知識を要しないといった利点があり、視力の低下した高齢者や障害のある方、日本語のわからない外国人観光客等にも理解できる有効な情報提供手法として、日本を含め世界中の公共施設や公共交通機関、観光施設等で広く掲示されています。

当財団では 2002 年日韓ワールドカップ開催を控えた 1999 年、2000 年度に日本財団の補助事業として検討を進め、当時 125 個の図記号を 8 つのカテゴリーに体系化した「標準案内用図記号ガイドライン」を作成し、そのうち 110 個が「JISZ8210 案内用図記号」として制定されるに至っています。

その後、2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下 2020 東京オリパラ）開催に向けて、わかりやすいサイン環境を目指すために、2015 年、2016 年度に再び日本財団の助成事業として、24 個の図記号を新規作成及び見直し等により、「標準案内用図記号ガイドライン改訂版（2017 年 7 月発行）」、「標準案内用図記号ガイドライン 2020（2020 年 11 月発行）」としてとりまとめ、そのうち 22 項目が JISZ8210 に登録されるに至りました。

当初 2020 年度に開催される予定であった 2020 東京オリパラも新型コロナウイルス感染症の影響により 1 年延期を余儀なくされ、コロナ禍で開催された 2020 東京オリパラはほとんどの会場が無観客で開催されるという異例づくしの大会となり、今現在もコロナ禍が継続している状況です。

その中、上記ガイドライン検討委員会委員からの「新型コロナウイルス感染症」予防のための図記号検討のご要望を受け、「新型コロナウイルス感染症」を含む「感染症対応 図記号」を新たに検討・作成することとなりました。オンライン形式の検討委員会でのご審議を経て、新たに 5 個作成し、「標準案内用図記号ガイドライン 2021」として 2021 年 8 月に公開し、JIS 規格への提案をもって終了いたしました。今後は、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を祈りつつ、今回新たに作成した図記号の周知啓発を務めることにより誰もが安全に、安心して移動できるサイン環境構築の一助となれば幸いです。

審議にあたっては、委員会委員長の秋山哲男 中央大学研究開発機構 機構教授をはじめ、委員各位、オブザーバー各位の皆様にご多大なるご協力とご助言を賜りました。

ここに、改めて感謝の意を表する次第です。

2022 年 3 月

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団  
理事長 大久保 仁

標準案内用図記号に関する事業成果報告書  
目次

第1章 事業概要

1.1 事業目的	9
1.2 計画の概要	9
1.3 スケジュール	9

第2章 事業経緯

2.1 2020年度 SDAによる感染症対応図記号の検討	10
2.2 2021年度 感染症対応図記号の検討	36
2.3 理解度試験、視認性試験	41
2.4 標準案内用図記号ガイドライン2021への新規追加に伴う記載内容について	52

参考資料

参考資料1 標準案内用図記号ガイドライン2021	54
参考資料2 Public Information Symbols Guideline 2021	65
参考資料3 会議開催記録	
第1回委員会	76
第2回委員会	82

標準案内用図記号ガイドライン改訂版見直しに関する委員会 構成  
(2021年 8月時点 委員五十音順、敬称略)

委員長	秋山 哲男	中央大学研究開発機構 機構教授
委員	赤瀬 達三	(株)黎デザイン総合計画研究所 代表取締役
	阿久澤 達也	東京都産業労働局観光部 事業調整担当課長
	安藤 信哉	(公社)全国脊髄損傷者連合会 常務理事 事務局長
	石井 達雄	(株)石井マーク 代表取締役 ISO/TC145/SC2 国内対策委員会 主査
	稲田 浩二	(公社)日本バス協会 常務理事
	岩本 健良	ワイストルのオルグエンダー利用に関する研究会 座長 金沢大学 人文学類 現代社会・人間学プログラム 准教授
	大熊 昭	(一社)日本地下鉄協会 業務部長
	小幡 恭弘	(公社)全国精神保健福祉会連合会 事務局長
	木内 盛雅	東京都都市整備局都市基盤部 交通政策担当課長
	北島 哲也	(公社)日本観光振興協会観光地域づくり・人材育成部門 観光地 域マネジメント部長
	木下 静男	(公社)日本オストミー協会 会長
	黒田 優香	(一財)日本規格協会産業基盤系規格開発ユニット土木・建築・機械 系規格チーム
	定村 俊満	(公社)日本サインデザイン協会 常任理事 (株)ソーシャルデザインネットワークス 代表取締役
	佐藤 加奈	(社福)日本身体障害者団体連合会 事務局次長
	高柴 和積	(一社)全国空港ビル事業協会 常務理事
	高橋 儀平	東洋大学 名誉教授
	滝澤 広明	(一社)日本民営鉄道協会 運輸調整部長
	辻村 由佳	(一財)国際観光サービスセンター成田国際空港ツーリストインフォメー ションセンター所長
	長井 浩康	(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会 理事
	永田 直子	(社福)東京都手をつなぐ育成会 副理事長
	中野 泰志	慶應義塾大学経済学部 教授
	中村 祐二	学校法人自由学園 リンパアカデミー 顧問 ISO/TC145/SC3 国内対策委員会 委員長
	橋口亜希子	橋口亜希子個人事務所 代表 発達障害を手がかりとしたUDコンサルタント
	畠山 博文	(一社)日本旅客船協会 企画部長
	原 ミナ汰	(一社)性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に 対する法整備のための全国連合会 代表理事
	平野 祐子	主婦連合会 社会部部長 副会長

委員	平野 洋喜	国土交通省総合政策局安心政策課 交通バリアフリー政策室長
	松田 妙子	NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事 NPO 法人せたがや子育てネット代表理事
	三澤 一登	(一社)日本発達障害者ネットワーク 副理事長
	溝ノ上 正充	定期航空協会 事務局長
	三宅 亮	観光庁国際観光部国際観光課 課長補佐
	村上 哲也	(一社) 日本ショッピングセンター協会 参与
	森川 美和	(公財)共用品推進機構総務課 課長、業務部調査研究課 シニアエキスパート
	八城 雅弘	東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部 設備部 課長
	山崎 涼子	D P I 日本会議 バリアフリー部会 副部会長 自立生活センター・小平
	湯浅 慎一	(一社)日本ビルヂング協会連合会 事務局次長

パナ	眞家 恵美	経済産業省産業技術環境局国際標準課 (公財)東京リトル・ワールド競技大会組織委員会 大会運営局会場サービス部サイネージ課
----	-------	---

事務局	吉田 哲朗	(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 理事兼バリアフリー推進部長
	竹島 恵子	(公財)交通エコロジー・モビリティ財団 理事兼バリアフリー推進部企画調査課 調査役
	児山 啓一	(株)アイ・デザイン 代表取締役 ISO/TC145/SC1 国内対策委員会 主査
	堀口 仁美	(株)アイ・デザイン 取締役

## 1.1 事業目的

2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会以降も視野に、誰もが安心して移動、利用できるインクルーシブな社会構築の一助としてサイン環境推進のため、「標準案内用図記号ガイドライン改正版」を改正するための委員会を2019年度開催し、2020年11月に「標準案内用図記号ガイドライン2020」を公開した。

本年度は、上記委員会委員より要望が多かった「新型コロナウイルス感染症」予防のための図記号を検討することを目的とした。なお、本事業では「新型コロナウイルス感染症」を含む「感染症対応」図記号として取り組むことを目的とした。

## 1.2 計画の概要

委員会委員から意見が多かった新型コロナウイルス感染症予防のための図記号を検討するため、本事業の前段として、2020年度に一般社団法人日本サインデザイン協会（以下、SDA）と共同で「感染症対応」の候補図案作成を進めた。その報告を受け、本事業では以下の内容で事業を進行した。

### ①委員会の設置と開催

学識経験者、国土交通省、関係機関、関係団体等で構成された委員会を設置した。なお、委員会の開催は新型コロナウイルス感染症の感染リスクを踏まえ、オンライン方式とした。

### ②図記号の新規作成

2020年度のSDAより報告を受けた8項目の候補図案について、事務局において公共交通機関での移動時に特に必要となりそうな図記号に絞り込み、5項目を候補図案とし、国内外において理解度試験、視認性試験を実施、分析を行った上で、図記号を作成した。

### ③標準案内用図記号ガイドライン2020の改正版の作成

①で作成した新規図記号について、「標準案内用図記号ガイドライン2020」への追加を行い、「標準案内用図記号ガイドライン2021」としてまとめ、公開した。同じく図記号一覧表も作成し、公開した。また、JISZ8210の改正検討を促すため、引き続き経済産業省へ結果報告を行った。

## 1.3 スケジュール

2021年4月	・理解度試験、視認性試験準備	第1回委員会(4/26)
5月	・理解度試験、視認性試験(国内)の実施、分析	
6月	・図案の調整	
7月	・感染症対応図記号プレ公開 ・理解度試験、視認性試験(国外)の実施、分析 ・図記号の最終調整	
8月	・ガイドライン2021作成、公開(日本語版)	第2回委員会(8/10)
10月	・ガイドライン2021作成(英語版)	
11月	・ガイドライン2021公開(英語版)	
12月	・報告書作成	
2022年1月		
2月		
3月	・報告書完成	

## 第2章 事業経緯

### 2.1 2020年度 SDAによる感染症対応図記号の検討

#### 2.1.1 事業概要

##### ①事業目的

感染拡大防止のための、誰にでもひと目でわかる伝わりやすい標準的な図記号について、SDAに候補図案の作成事業を委託した。

##### ②計画の概要

step 1およびstep 2はSDAの自主事業として、step 3およびstep 4をSDA受託事業として実施した。

step 1	
1-1. 表示状況の調査：公共交通施設、公共施設、医療現場等で掲出されている感染拡大防止のための表示物の調査	
1-2. 参考図記号の調査：国内及び海外で公開されている感染拡大防止のための図記号や表示要素の調査	
↓	
step 2	
2-1. 開発対象図記号の整理：表示状況の調査から、そこに掲出されている情報を整理し、開発すべき図記号の項目の選出	
2-2. 表現コンテンツの検討：掲出情報を図記号化するための表現要素の検討	
↓	
step 3	
3-1. 図記号案のデザイン：図記号の項目とその機能を確認し、図案を作成	
3-2. アンケート調査：図記号案についてアンケート調査を実施	
3-3. 提案図記号の作成：アンケート調査結果を踏まえ、提案図記号の最終図を作成	
↓	
step 4	
4-1. 標準案内用図記号ガイドラインへの追加方法の検討：図記号の使用方法等の検討	
4-2. 普及方法の検討：公開および普及の方法等の検討	

##### ③スケジュール

実施項目	2020年 10月	11月	12月	2021年 1月	2月	3月
3-1. 図記号案のデザイン	←→					
3-2. アンケート調査			←→	←→		
3-3. 提案図記号の作成				←→	→	
4-1. ガイドラインへの追加方法					←→	
4-2. 普及方法の検討						←→
・報告書の作成						←→
WG：○ / 委員会：◎	○ ○	○ ○	○	○	◎	○ ◎

## 2.1.2 図記号案のデザイン

## ①項目の絞り込みと機能の確認

自主事業では39項目の図記号を選出した。その成果をもとに、受託事業では39項目から必要性の高い17項目に絞り、その機能を確認した。英語表記については、WHO、東京都、厚生労働省、成田空港、羽田空港のWEBサイトを調べたが、様々な表現があり決定に時間を要することから、まずは日本語のみとした。

項目	機能
1. 距離を保ってください	人と人との距離間隔をあける
2. マスクを着用してください	マスクを着用することをお願いする
3. 石鹸で手を洗ってください	手洗いをお願いする
4. 手を消毒してください	手を消毒することをお願いする
5. 体温測定	体温測定をお願いする／体温測定をしていることを告知する
6. 咳が出るときは口と鼻を覆ってください	唾などが飛散しないために、咳が出るときは口と鼻を覆うことをお願いする
7. 分散乗車／分散入場	混み合っていない車両、ホーム、時間及び場所の利用をお願いする
8. キャッシュレス決済	現金の代わりにスマートフォンやカードでの支払いをお願いする
9. 換気しています（上下）	換気のために窓開けをしていることを伝える、または窓開けをお願いする
10. 換気しています（左右）	換気のために窓開けをしていることを伝える、または窓開けをお願いする
11. 3密（密閉禁止）	換気の悪い密閉空間を避けることをお願いする
12. 3密（密集禁止）	多くの人の密集する場所を避けることをお願いする
13. 3密（密接禁止）	間近で会話や発声をする密接場面を避けることをお願いする
14. 大声での会話禁止	唾などが飛散しないために、大声での会話をしないようにお願いする
15. 現金はトレイに乗せてください	現金の手渡しを避けるようお願いする
16. 向き合っの着席禁止	対面に座ることを禁止する
17. 着席禁止	この場所に着席することを禁止する



## 第2章 事業経緯

### 2.1.3 アンケート調査

選出した 17 項目の図記号案について、その内容が標準化対象として相応しいかどうかを調べるために、アンケート調査を2回実施した。第1回目は17項目すべてについて行い、その結果、デザイン修正および不要との意見が多かった9項目を除き、第2回目は8項目を調査対象とした。

#### ①第1回アンケート調査

実施時期：2020年12月

調査形式：メール添付による配信

被験者：エコモ財団からの紹介委員24名、医療関係者4名、主婦連関係者48名の計76名

設問内容：問1あなたは、この図記号が標準案内用図記号として適していると思いますか？

問2あなたは、多くの人がこの図記号の意味を理解できると思いますか？

問3この図記号が標準案内用図記号になった場合、あなた、またはあなたの組織では、この図記号を使用する可能性がありますか？

回答：はい/いいえ/どちらでもない/自由記述による意見

#### ②第2回アンケート調査

実施時期：2021年1月

調査形式：メール添付による配信

被験者：エコモ財団からの紹介委員22名、SDA会員33名の計55名

設問内容：問1あなたは、この図記号が標準案内用図記号として適していると思いますか？

問2あなたは、多くの人がこの図記号の意味を理解できると思いますか？

問3この図記号が標準案内用図記号になった場合、あなた、またはあなたの組織では、この図記号を使用する可能性がありますか？

回答：はい/いいえ/どちらでもない

#### ③アンケート調査内容（抜粋）



## ④アンケート調査図記号一覧

項目	第1回目(17項目)	第2回アンケート(8項目)
1.距離を保ってください		 矢印を下げて、サイズを大きく調整
2.マスクを着用してください		 第1回目図案と同
3.手を洗ってください		 第1回目図案と同※但し、項目名変更:「石鹸で手を洗ってください」
4.手を消毒してください		 第1回目図案と同
5.体温測定		A案) 第1回目図案と同  B案) ガンタイプ
6.咳が出るときは口と鼻を覆ってください		 咳表現(飛沫)の追加とハンカチの角に丸みをつけ修正 ※提案図記号から除外(理由:提案図記号を絞り込む際に、アンケート回答率が高い項目に含まれなかったこと、既に駅や空港など公共空間でも使用頻度が高いと思われる項目に該当しなかった為)
7.分散乗車/分散入場		※項目削除(理由:「1.距離を保ってください」に一本化)
8.キャッシュレス決済		※項目削除(理由:キャッシュレスやポイント支払い会社などのブランドロゴがレジ付近に表示されている為)
9.換気しています(上下)		 第1回目図案と同
10.換気しています(左右)		 第1回目図案と同
11.3密(密閉禁止)		※提案図記号から除外(理由:3密の各種は区別がつきにくいので文字併記を前提として再検討する必要があること、既に国が出しているイラストがあり、この項目はポスターなどには使用できるが図記号としては掲出の場所が無いかもしれないなどの事から保留とした為)
12.3密(密集禁止)		
13.3密(密接禁止)		
14.大声での会話禁止		 顔の角度を上向きにし、大声を出している様子を表現 ※提案図記号から除外(理由:提案図記号を絞り込む際に、アンケート回答率が高い項目に含まれなかったこと、既に駅や空港など公共空間でも使用頻度が高いと思われる項目に該当しなかった為)
15.現金はトレイに乗せてください		 お金をトレイにのせた「手」の表現を追加 ※提案図記号から除外(理由:提案図記号を絞り込む際に、アンケート回答率が高い項目に含まれなかったこと、既に駅や空港など公共空間でも使用頻度が高いと思われる項目に該当しなかった為)
16.向き合っでの着席禁止		※項目削除(理由:「1.距離を保ってください」と「17.着席禁止」で代用できる為)
17.着席禁止		 椅子の背もたれの表現を追加

⑤第 1 回アンケート調査結果

アンケートでは「はい」「いいえ」「どちらでもない」から一つを選ぶ三択回答と、多くの意見を入手した。

・三択回答

問 1、問 2、問 3 について、それぞれの図記号の「はい」「いいえ」「どちらでもない」の割合はほぼ同率であった。そこで、問 3「この図記号が標準案内用図記号になった場合、あなた、またはあなたの組織では、この図記号を使用する可能性がありますか？」の回答率が高い 6 項目に加え、既に空港などでも使用頻度が高いと思われる 2 項目を加えた計 8 項目を提案することにした。

6 項目(回答率順)	3. 手を洗ってください
	4. 手を消毒してください
	2. マスクを着用してください
	1. 距離を保ってください
	9. と 10. 換気しています（上下）（左右） ※「上下」「左右」は 2 項目セットで提案。窓の様式によって使い分けることを推奨する。
追加 2 項目	5. 体温測定
	17. 着席禁止

・自由意見

自由意見は類似項目別にまとめ、一覧表に整理した。それぞれの図記号に対するご意見とともに、標準案内用図記号のあり方や、今回の業務では対応できない事柄についても多くの意見をいただいたので、今後のために SAD 報告書としてまとめた。

⑥第 2 回アンケート調査結果

アンケートは、第 1 回の修正結果を確認していただくことを目的に、第 1 回で依頼した委員および SDA 会員に向けて行ったため、「はい」「いいえ」「どちらでもない」の三択回答のみとし、自由記述欄は設けなかった。アンケート結果は、第 1 回目と比較し、いずれの図記号も数値と傾向に大きな変化は見受けられなかったが、「5. 体温測定」は評価の高かった A 案の温度計を採択し、その後の回答者からの意見を分析し、更に図記号の調整、修正を行った。

⑦アンケート調査結果（第2回調査図記号と該当する第1回調査図記号の比較グラフ）

	第1回 図記号	第2回 図記号	結果比較グラフ		
			問1：あなたは、この図記号が標準案内用図記号として適していると思いますか？	問2：あなたは、多くの人がこの図記号の意味を理解できると思いますか？	問3：この図記号が標準案内用図記号になった場合、あなた、またはあなたの組織では、この図記号を使用する可能性がありますか？
1.距離を保ってください		修正点：矢印を下げて、サイズを大きく修正			
2.マスクを着用してください		第1回目図案と同			
3.手を洗ってください		第1回目図案と同 ・項目変更：「石鹸で手を洗ってください」			
4.手を消毒してください		第1回目図案と同			
5.体温測定		A案 第1回目図案と同			
		A案 第1回目図案と同			
		B案 ガンタイプ	<p>説明：体温測定用図記号は、必ず可視化を必ずし、追加します</p> <p>65% A 20% B 15% 無回答</p>		
9.換気しています（上下）		第1回目図案と同			
10.換気しています（左右）		第1回目図案と同			
17.着席禁止		修正点：椅子の背もたれの表現を追加			

### 2.1.4 委員会検討内容

#### ①WG1

事業内容と役割分担を確認した。

#### ②WG2 から WG6 まで

WG2 から WG4 までは委員の専門的な見地からの意見でアンケートに向けて図案を調整し、WG5 から WG6 では第1回アンケートの結果を反映し、整理と図案改良を行った。主な変更点は次の通り。

##### ・第1回アンケートの結果を反映した図記号項目の整理

-「1.距離を保ってください」と「7.分散乗車／分散入場」は、「1.距離を保ってください」に一本化。

-「9.換気しています（上下）」と「10.換気しています（左右）」は、それぞれ窓の様式によって使い分けることを推奨する為、項目としては1つとし、2点セットとしてそのまま残す。

-「11.3 密（密閉禁止）」、「12.3 密（密集禁止）」、「13.3 密（密接禁止）」については、区別が付きにくいという意見もあったが、国が3種を掲げている為、項目は一本化せずに文字併記を前提として検討していくことで一旦保留。

-「16.向き合っの着席禁止」は、「1.距離を保ってください」や「17.着席禁止」で代用できるため項目削除。

##### ・第1回アンケートの結果を反映した図材の修正

-距離を保ってください：矢印を脚元の方へ下げて、少し大きくする。

-体温測定：これまで検討してきた非接触タイプなどの体温計の案を再度比較検討する。

-咳が出るときは口と鼻を覆ってください：咳表現の追加とハンカチに見えるように改善する。

-換気しています：項目を「換気しています（上下）／（左右）」に一本化。2点セット。

-大声での会話禁止：2人で会話をしている表現を検討する。

-現金はトレイに乗せてください：お金をトレイにのせようとしている「手」の表現を追加して検討する。

-着席禁止：椅子の背もたれの表現を追加する。

#### ③第1回委員会及びWG7まで

第1回委員会及びWG7では、第2回アンケートの結果を受けて、次の項目を変更、修正した。

##### ・第2回アンケートの結果を反映した図記号の修正

-距離を保ってください：より一層性別を問わない「人型」の図に修正する。案：脚の開き幅を狭くする

-マスクを着用してください：「横顔に違和感」「正面のマスクが良い」などの追加意見が多かったため、マスクにフォーカスすることを優先し、マスクだけの図で再検討。その際のマスクは正面図とし、着用した上下に開いた形状が望ましい。

-石鹸で手を洗ってください：石鹸の泡表現を追加した方が良いという意見が多かった。これは、当初の「手を洗ってください」に「石鹸」という単語が加わったことによる意識の高まりが原因かもしれないが、「石鹸で」手を洗うということが図記号の意図するところであるため、石鹸の泡表現または水流などを追加して修正する。

-手を消毒してください：原案で修正なし。最終案の候補とする。

-体温測定：比較アンケートにて、原案（水銀柱）が65%、ガンタイプが20%、無回答が15%で

あった。よって原案（水銀柱）を候補とする。ただし、小さく図記号を表示する際、水銀柱の目盛りの視認性が劣るため、幅を広くするなど再度調整する。

-換気しています（上下）／10. 換気しています（左右）：原案を候補とする。ただし、図が複雑という意見があったため、窓枠やガラス表現を再度調整する。

-着席禁止：第2回アンケートで採用した椅子の背もたれの表現を追加した案の方が、第1回アンケートの図記号より理解度が高かったため、これを最終案の候補とする。

#### ④第2回アンケートの結果を反映した図記号のカテゴリー検討

感染症対応図記号には「～ください」という表現が多く、その場合は青丸の指示図記号になるのではないかという意見があった。当初は、今回はあくまでも「お願い」の域であり、指示というほどの規制的な意味を含むものではない為、カテゴリー「1. 公共・一般施設」が妥当であると判断した経緯があった。しかしながら、感染症対策への取り組みが日々変化していく昨今の状況下では、むしろ「お願い」から「指示」を超えて、より強いメッセージとして伝えていくことが役割ではないかという意見が交わされた。外国の例を見ても、時には罰則としてマスク着用を義務付けしている国があり、この先、外国人への訴求効果も鑑みると、特別扱いの新分類「感染症カテゴリー」の追加を検討するに値するという意見もあった。そこで、災害種別一般で使用されている太い黒枠に収める検討を行うこととなった。（2.1.5 検討段階ごとの図記号の変遷の経緯一覧 参照）









#### ⑤第2回委員会から最終提案まで

災害種別一般で使用されている太い黒枠は、検討の結果、外形枠の意図が異なるので却下し、以下の8項目について、標準形である「枠あり」に「反転」「枠無し」「青丸」を加えた4種類の最終図をエコモ財団へ提案することとした。但し、「換気しています」は（上下）と（左右）2点セットとなる。

- ・距離を保ってください
- ・マスクを着用してください
- ・石鹸で手を洗ってください
- ・手を消毒してください
- ・体温測定
- ・換気しています（上下）
- ・換気しています（左右）
- ・着席禁止

## 第2章 事業経緯

### 2.1.5 検討段階ごとの図記号の変遷の経緯一覧

1. 距離を保ってください				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 		
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	案1			
WG6 2021年1月15日	案3 : 案1の矢印を 下げて、サイズを大きく 修正 			
第2回アンケート 2021年1月	案3			
委員会1 2021年2月25日	案3			
WG7 2021年3月16日	案4 : 案3の脚の開 き幅を狭くし、性別を問 わない人型の図に修正 	案5 : 案4のアプリケーション 	案6 : 案4のアプリケーション 	
委員会2 2021年3月23日	案4 	案5 		







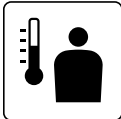





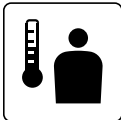

2. マスクを着用してください				
	案1	案2	案3	案4
WG2 2020年10月30日				
	案5 			
WG3 2020年11月5日	案5 ↓	案6 		
WG4 2020年11月17日		案6		
第1回アンケート 2020年12月		案6		
WG5 2020年12月18日		案6		
WG6 2021年1月15日		案6	案7 	
第2回アンケート 2021年1月		案6		
委員会1 2021年2月25日		案6		
WG7 2021年3月16日	案5復活 	案8：案5のアプリケーション 	案9：案5のアプリケーション 	
	案10 	案11：案10のアプリケーション 	案12：案10のアプリケーション 	
委員会2 2021年3月23日	案10 	案11 		








## 第2章 事業経緯

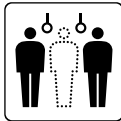
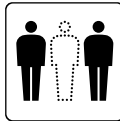


3. 石鹸で手を洗ってください				
WG2 2020年10月30日	案1 			
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	案1			
WG6 2021年1月15日	項目名変更：旧「手を洗ってください」→新「石鹸で手を洗ってください」			
第2回アンケート 2021年1月	案1			
委員会1 2021年2月25日	案1			
WG7 2021年3月16日	案2：案1に石鹸の泡表現を追加 	案3：案2のアプリケーション 	案4：案2のアプリケーション 	
	案5：案1に水流の表現を追加 	案6：案5のアプリケーション 	案7：案5のアプリケーション 	
委員会2 2021年3月23日	案5 	案6 		



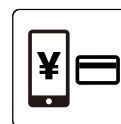
4. 手を消毒してください				
WG2 2020年10月30日	案1 			
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	案1			
WG6 2021年1月15日	案1			
第2回アンケート 2021年1月	案1			
委員会1 2021年2月25日	案1			
WG7 2021年3月16日	案1	案2: 案1のアプリケーション 	案3: 案1のアプリケーション 	
委員会2 2021年3月23日	案1 	案2 		

5. 体温測定				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 	案3 	
WG3 2020年11月5日	案4 			
WG4 2020年11月17日	案4			
第1回アンケート 2020年12月	案4			
WG5 2020年12月18日	案4			
WG6 2021年1月15日	案4	案5 	案6 	
第2回アンケート 2021年1月	案4	案5		
委員会1 2021年2月25日	案4	案5		
WG7 2021年3月16日	案7：案4の水銀柱の目盛りを外に移動 	案8：案7のアプリケーション 	案9：案7のアプリケーション 	
	案10：案4の水銀柱の幅を拡張 	案11：案10のアプリケーション 	案12：案10のアプリケーション 	
委員会2 2021年3月23日	案10 	案11 		








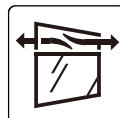
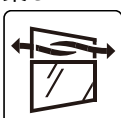

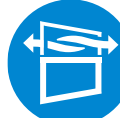



6. 咳が出るときは口と鼻を覆ってください				
	案 1	案 2	案 3	案 4
WG2 2020年10月30日				
WG3 2020年11月5日				案 4
WG4 2020年11月17日				案 4
第1回アンケート 2020年12月				案 4
WG5 2020年12月18日				案 4
WG6 2021年1月15日				<p>案 5：案 4 に咳表現（飛沫）の追加とハンカチの角に丸みをつけ修正</p>  <p>※提案図記号から除外 （理由：提案図記号を絞り込む際に、アンケート回答率が高い項目に含まれなかったこと、既に駅や空港など公共空間でも使用頻度が高いと思われる項目に該当しなかった為）</p>
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

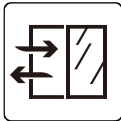
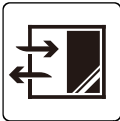


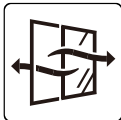

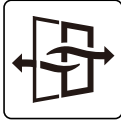


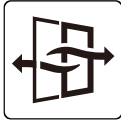

第2章 事業経緯

7. 分散乗車／分散入場				
	案1 	案2 	案3 	案4 
WG2 2020年10月30日				
WG3 2020年11月5日		案2		
WG4 2020年11月17日		案2		
第1回アンケート 2020年12月		案2		
WG5 2020年12月18日		※項目削除 (理由:「1.距離を保つ てください」に一本化)		
WG6 2021年1月15日				
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

8. キャッシュレス決済				
WG2 2020年10月30日	案1 			
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1	案2 	案3 	
第1回アンケート 2020年12月		案2 ↓		
WG5 2020年12月18日		※項目削除 (理由: キャッシュレスや ポイント支払い会社など のブランドロゴがレジ付近 に表示されている為)		
WG6 2021年1月15日				
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

第2章 事業経緯

9. 換気しています (上下)				
WG2 2020年10月30日				
WG3 2020年11月5日	案1 	案2 	案3 	案4 
WG4 2020年11月17日	案5 	案6 	案7 	案8 
	案9 			
第1回アンケート 2020年12月	案9			
WG5 2020年12月18日	案9			
WG6 2021年1月15日	案9			
第2回アンケート 2021年1月	案9			
委員会1 2021年2月25日	案9			
WG7 2021年3月16日	案10: 案9の窓枠 やガラス表現を修正 	案11: 案10のアプリケーション 	案12: 案10のアプリケーション 	
	案10 	案11 		
委員会2 2021年3月23日	※「左右」と項目を1つにまとめ、2点セット で提案。窓の様式によって使い分けることを 推奨する。			

10. 換気しています（左右）				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 	案3 	案4 
WG3 2020年11月5日	案1		案3	
WG4 2020年11月17日	案5 	案6 		
第1回アンケート 2020年12月	案5			
WG5 2020年12月18日	案5			
WG6 2021年1月15日	案5			
第2回アンケート 2021年1月	案5			
委員会1 2021年2月25日	案5			
WG7 2021年3月16日	案7：案5の窓枠や ガラス表現を修正 	案8：案7のアプリケーション 	案9：案7のアプリケーション 	
委員会2 2021年3月23日	案7 	案8 		
	※「上下」と項目を1つにまとめ、2点セットで提案。窓の様式によって使い分けることを推奨する。			



## 第2章 事業経緯

11. 3密（密閉禁止）				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 		
WG3 2020年11月5日	案1	案3 		
WG4 2020年11月17日		案3	案4 	案5 
第1回アンケート 2020年12月		案3		
WG5 2020年12月18日		※提案図記号から除外 (理由：3密の各種は区別がつきにくいので文字併記を前提として再検討する必要があることと、既に国が出しているイラストがあり、この項目はポスターなどには使用できるが図記号としては掲出の場所が無いかもしれないなどの事から保留とした為)		
WG6 2021年1月15日				
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				





12. 3密 (密集禁止)				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 		
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	※提案図記号から除外 (理由: 3密の各種は区別がつきにくいので文字併記を前提として再検討する必要があること、既に国が出しているイラストがあり、この項目はポスターなどには使用できるが図記号としては掲出の場所が無いかもしれないなどの事から保留とした為)			
WG6 2021年1月15日				
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

第2章 事業経緯

13. 3密（密接禁止）				
	案1	案2	案3	
WG2 2020年10月30日				
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	<p>※提案図記号から除外                      （理由：3密の各種は区別がつきにくいので文字併記を前提として再検討する必要があること、既に国が出しているイラストがあり、この項目はポスターなどには使用できるが図記号としては掲出の場所が無いかもしれないなどの事から保留とした為）</p>			
WG6 2021年1月15日				
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

14. 大声での会話禁止				
WG2 2020年10月30日	案1 			
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	案1			
WG6 2021年1月15日	案2：案1の顔の角度を上向きに修正  ※案2を採択したが、提案図記号から除外 （理由：提案図記号を絞り込む際に、アンケート回答率が高い項目に含まれなかったこと、既に駅や空港など公共空間でも使用頻度が高いと思われる項目に該当しなかった為）	案3 	案4 	
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

第2章 事業経緯

15. 現金はトレイに乗せてください				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 		
WG3 2020年11月5日	案1			
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	案1			
WG6 2021年1月15日	<p>案3：案1のお金をトレイにのせた「手」の表現を追加</p>  <p>※案3を採択したが提案図記号から除外 (理由：提案図記号を絞り込む際に、アンケート回答率が高い項目に含まれなかったこと、既に駅や空港など公共空間でも使用頻度が高いと思われる項目に該当しなかった為)</p>	<p>案4：案1のお金を「手」に持っている表現を追加</p> 		
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

16. 向き合っの着席禁止				
WG2 2020年10月30日	案1 	案2 		
WG3 2020年11月5日		案2	↓	
WG4 2020年11月17日		案2		
第1回アンケート 2020年12月		案2		
WG5 2020年12月18日		※項目削除 (理由:「1.距離を保つ てください」と「17.着席禁 止」で代用できる為)		
WG6 2021年1月15日				
第2回アンケート 2021年1月				
委員会1 2021年2月25日				
WG7 2021年3月16日				
委員会2 2021年3月23日				

## 第2章 事業経緯

17. 着席禁止				
WG2 2020年10月30日	案1 			
WG3 2020年11月5日	案1	↓		
WG4 2020年11月17日	案1			
第1回アンケート 2020年12月	案1			
WG5 2020年12月18日	案1			
WG6 2021年1月15日	案2：案1に椅子の 背もたれの表現を追加 			
第2回アンケート 2021年1月	案2	↓		
委員会1 2021年2月25日	案2			
WG7 2021年3月16日	案2			
委員会2 2021年3月23日	案2 			

## 2.1.6 SDA 最終提案図記号

以下の8項目について、着席禁止の禁止図記号を除き、標準の「枠あり」に加え、使用される状況を想定し、「反転」、「枠無し」、指示図記号の「青丸」の計4種類の最終図記号を提案した。

※但し、「換気しています」は（上下）と（左右）2点セット

項目	枠あり	反転	枠無し	青丸
1. 距離を保ってください				
2. マスクを着用してください				
3. 石鹸で手を洗ってください				
4. 手を消毒してください				
5. 体温測定				
6.換気しています（上下）				
7.換気しています（左右）				
8. 着席禁止				












## 2.2 2021年度 感染症対応図記号の検討

### 2.2.1 標準化対象図記号の検討

#### ①エコモ財団による準備作業（検討対象項目）

SDA 自主事業で検討した 39 項目から、2020 年度の SDA 受託事業で必要性の高い 17 項目に絞りアンケート調査を実施し、SDA 受託事業の委員会での検討を経て、使用頻度の高いものとして最終提案された 8 項目について、エコモ財団の準備作業で公共交通機関の移動時に特に必要となりそうな図記号として更に絞り込んだ結果、次の 5 項目を標準化の検討対象とした。その際、SDA より着席禁止の禁止図記号を除き、公共・一般案内の標準枠と指示図記号が提案されていたので、どちらの図記号案を標準案内用図記号とするのかも検討課題とした。

項目	標準枠	指示
1. 距離を保ってください Physical distancing *1		
2. マスクを着用してください Wear a facial mask *2		
3. 手を消毒してください Disinfect your hands *3		
4. 換気しています（上下） Optimum air ventilation *3		

項目	禁止
5. 着席禁止 Do not sit here *4	

#### ②項目名称

項目名称の日本語は SDA 案を、英語は下記を出典とした。

\*1: WHO Physical distancing

\*2: 厚生労働省 Eight-point list of precautions to take at home

\*3: 成田空港 Prevent corona, Airport Notifications

\*4: 東京国際(羽田)空港 (Please) do not sit here

## ③カテゴリー

感染症対応図記号は、標準案内用図記号の作成ルールを守り、他の標準案内用図記号と組み合わせても違和感なく使用できる水準の図記号であることから、標準案内用図記号の中に組入れるのが正当であるが、従来の9カテゴリーのいずれにも該当しないこと及び標準枠、指示、禁止等を組み合わせで使用する状況も想定される為、「感染症対応図記号」という10番目のカテゴリーを追加することを検討課題とした。

## ④推奨度

公共・一般案内図記号として登録する場合は、図記号の概念及び図形を統一することによって利便性が高まると期待されることから、推奨度 B、指示図記号の場合及び禁止図記号は、安全性及び緊急性に関わるものとして、推奨度 A とすることにした。

【推奨度参考資料：標準案内用図記号ガイドライン 2020 使用上の注意 より】





推奨度 A	安全性及び緊急性に関わるもの、多数のユーザーにとって重要なもの及び移動制約者へのサービスに関わるものです。 これらについては、図形を変更しないで用いることを強く要請します。
推奨度 B	多数の利用者が通常の行動や操作をする上で、図記号の概念及び図形を統一することによって利便性が高まると期待されるものです。 これらについては、図形を変更しないで用いることを推奨します。
推奨度 C	多数の利用者が通常の行動や操作をする上で、図記号の概念を統一することが必要なものです。 これらについては、基本的な概念を変えない範囲で適宜図形を変更して用いることができます。



## 第2章 事業経緯


### 2.1.2 図記号が使用される状況の想定

感染症対応図記号が使用される状況を想定することで、公共・一般案内図記号と指示図記号のどちらが必要か明確になると考え、委員会検討用の資料として両方の案で写真合成を作成した。

<b>A 案 図記号：標準枠</b>	<b>状況：駅きっぷうりば</b>
<p>1. 距離を保ってください</p>  <p>2. マスクを着用してください</p>  <p>3. 手を消毒してください</p> 	
<b>B 案 図記号：指示</b>	<b>状況：駅きっぷうりば</b>
<p>1. 距離を保ってください</p>  <p>2. マスクを着用してください</p>  <p>3. 手を消毒してください</p> 	
<b>C 案 図記号：標準枠と指示の組合せ</b>	<b>状況：駅きっぷうりば</b>
<p>1. 距離を保ってください</p>  <p>2. マスクを着用してください</p>  <p>3. 手を消毒してください</p> 	
<b>D 案 図記号：標準枠と指示の組合せ</b>	<b>状況：駅きっぷうりば</b>
<p>1. 距離を保ってください</p>  <p>2. マスクを着用してください</p>  <p>3. 手を消毒してください</p> 	

E 案 図記号：標準枠と指示の組合せ	状況：駅きっぷうりば
<p>1. 距離を保ってください</p>  <p>2. マスクを着用してください</p>  <p>3. 手を消毒してください</p> 	



F 案 図記号：標準枠	状況：駅きっぷうりば
<p>2. マスクを着用してください</p> 	

G 案 図記号：指示	状況：駅きっぷうりば
<p>2. マスクを着用してください</p> 	

H 案 図記号：標準枠	状況：駅きっぷうりば
<p>3. 手を消毒してください</p> 	

I 案 図記号：指示	状況：駅きっぷうりば
<p>3. 手を消毒してください</p> 	

J案 図記号：標準枠	状況：電車内の窓付近
<p>4. 換気しています（上下）</p> 	

K案 図記号：指示	状況：電車内の窓付近
<p>4. 換気しています（上下）</p>  <p>※指示の場合、「換気にご協力ください」という意味合いになることも想定される。併せて検討する。</p>	






L案 図記号：禁止	状況：空港ロビーの長椅子
<p>5. 着席禁止</p> 	

## 2.3 理解度試験、視認性試験

### 2.3.1 概要

図記号案について、一般に対する評価を客観的に把握するために理解度及び視認性試験を行った。試験対象の項目と図記号案は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の現状を踏まえ、その必要性の高さと多くの人への混乱を回避するために、委員会で検討した結果、着席禁止を除き「指示」で統一とした。ただし、試験結果により「指示」がそぐわない場合は、参考として「標準枠」を記載することも検討する前提とした。なお、理解度試験は実際の使用状況を表現した合成写真を提示する方法とした。

#### ①試験対象項目と図記号案（5項目）

カテゴリー	項目	図記号案
指示	1. 距離を保ってください	
	2. マスクを着用してください	
	3. 手を消毒してください	
	4. 換気してください	日本
英国、中国、韓国（※1）		
禁止	5. 着席禁止	

【※1：図記号「換気してください」の微調整と英国、中国、韓国のウェブ形式試験での採用について】

先に実施した日本ウェブ形式試験の結果、理解度試験は5項目とも97～99点という結果で評価区分は「使用可」だった。視認性試験も「換気してください」を除く4項目は77～87点と良好だったが、「換気してください」のみ67点と若干低かった。66点の評価区分は「使用可」で、「このまま使用する場合は、理解度の評価点85点以上必要」という使用条件となるのだが、この点についても理解度は97点だったため問題はなかった。しかしデザインの微調整により視認性が改善されるのであれば、調整を施すことが望ましいのではないかと事務局の提案に対し、秋山委員長からも承認を得られたため、図記号の制作を行った株式会社エヌディーシー・グラフィックスに微調整を依頼した。微調整の結果、秋山委員長並びに事務局にて視認性を確認したところ、改善の傾向が見られたため、その効果を確認するために英国、中国、韓国のウェブ形式試験では、微調整後の図記号を採用して試験を実施した。

・微調整の箇所



-上部の開いている部分を少し広くし、矢印（空気の流れ）の間隔を調整した。結果、窓枠右上の縦ラインが少しのびて窓枠ということがわかりやすくなった。

-矢印の先端を少し大きくした。

旧	新	新旧の重ね合わせ <span style="color: red;">新— 旧—</span>
		

・視認性の確認

-「標準案内用図記号ガイドライン 2020」にて、手にとって見ることのできる地図類に用いる場合の最小寸法を8mm角とする条件の基、視認性の改善を確認した。

旧	新
	

## 第2章 事業経緯

---

- ②実施方法 ・ウェブ形式 :株式会社マクロミル  
・紙面形式 :当事者団体への郵便による発送と回収
- ③実施時期 ・ウェブ形式 :日本 2021年5月20日～5月24日  
:英国、中国、韓国 2021年7月08日～7月19日  
・紙面形式 :日本 2021年5月24日～6月18日

- ④実施国及び対象者数 : 4カ国 (日本、英国、中国、韓国) 合計 670名

・ウェブ形式 日本 合計 400名

グループ	人数
15-30歳	80
31-50歳	80
51-64歳	80
65歳以上	80
車椅子使用者	40
聴覚障害者	40
合計	400

・ウェブ形式 英国、中国、韓国 1カ国 60名 合計 180名

グループ	人数
15-30歳	20
31-50歳	20
51歳以上	20
1カ国 計	60

・紙面形式 日本 合計 90名

協力団体	人数
(社福)東京都手をつなぐ育成会	20
(公社)全国精神保健福祉会連合会	15
(一社)日本発達障害ネットワーク	17
橋口亜希子個人事務所	20
(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会	18
合計	90

⑤ウェブ形式の試験画面および紙面形式の用紙構成

画面および用紙は、説明ページ、フェイスページ、記入例ページ及び試験ページの順で構成される。なお、試験ページの順序及び各四択回答の表示順番は偏りを防止するためランダムとした。

・ウェブ形式（抜粋）

-説明ページ：調査内容と記入方法の説明



-フェイスページ：回答者の属性を回答



-記入例ページ：記入方法を例示



-試験ページ：回答（調査項目分）





## 第2章 事業経緯

### ・紙面形式（抜粋）

#### -説明ページ：調査内容と記入方法の説明

説明ページ：調査内容と記入方法の説明

●調査の結果は自己記入を評価することになります。あなたの知識や記入方法を評価するものではありませんので、お自分が可能な範囲で回答ください。

●回答は一人で行ってください。たとえご家族と一緒でも構いません。

●調査結果は匿名ですが、それぞれの回答に適切な謝辞を付けてください。

【自己記入について】

●自己記入は案内どおりの順序で、注意、指示などに準じて自己記入が好ましいです。そのための指示が添付されています。

	●禁止事項（記入しないこと）	●注意事項（記入する際の注意）
	●注意（記入する際の注意）	●注意事項（記入する際の注意）
	●指示（記入する際の注意）	●注意事項（記入する際の注意）

#### -フェイスページ：回答者の属性を回答

フェイスページ：回答者の属性を回答

●記入日 2021年 月 日

●当てはまる□欄にチェック（✓）を1つだけつけてください。

質問1：あなたの性別をお答えください。

<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 答えたくない

質問2：あなたの年齢をお答えください。

<input type="checkbox"/> 14歳以下	<input type="checkbox"/> 51歳から64歳の間
<input type="checkbox"/> 15歳から30歳の間	<input type="checkbox"/> 65歳以上
<input type="checkbox"/> 31歳から50歳の間	

質問3：このアンケートに記入をする人

<input type="checkbox"/> 自分	<input type="checkbox"/> 代理人（家族、関係者など）
-----------------------------	--

#### -記入例ページ：記入方法を例示

記入例ページ：記入方法を例示

質問1の回答例

あなたの自己記入の順序で、次の自己記入を記入してください。



質問1：この自己記入の順序を、1つだけ選んでください。

<input checked="" type="checkbox"/> シートが折れていない
<input type="checkbox"/> シートが折れていない
<input type="checkbox"/> シートが折れていない
<input type="checkbox"/> シートが折れていない

質問2の回答例

あなたの自己記入の順序で、次の自己記入を記入してください。

質問2：下の自己記入の記入方法を、1～5の中から1つだけ選んでください。

<input type="checkbox"/> 1 折る	<input type="checkbox"/> 2 折る	<input type="checkbox"/> 3 折る	<input type="checkbox"/> 4 折る	<input checked="" type="checkbox"/> 5 折る
折らない	折らない	折らない	折らない	折らない

#### -調査ページ：回答（調査項目分）

調査ページ：回答（調査項目分）

あなたの自己記入の順序で、次の自己記入を記入してください。

質問1：この自己記入の順序を、1つだけ選んでください。

<input type="checkbox"/> シートが折れていない
<input type="checkbox"/> シートが折れていない
<input type="checkbox"/> シートが折れていない
<input type="checkbox"/> シートが折れていない

質問2：下の自己記入の記入方法を、1～5の中から1つだけ選んでください。

<input type="checkbox"/> 1 折る	<input type="checkbox"/> 2 折る	<input type="checkbox"/> 3 折る	<input type="checkbox"/> 4 折る	<input type="checkbox"/> 5 折る
折らない	折らない	折らない	折らない	折らない

質問3：この自己記入の順序を、1つだけ選んでください。

<input type="checkbox"/> 1 折る	<input type="checkbox"/> 2 折る	<input type="checkbox"/> 3 折る	<input type="checkbox"/> 4 折る	<input type="checkbox"/> 5 折る
折らない	折らない	折らない	折らない	折らない

【補足資料：理解度試験四者択一方式の回答一覧 日本語、英語、中国語、韓国語】

	正解	誤回答 1	誤回答 2	誤回答 3
1.	距離を保ってください	体に触れないでください	割り込まないでください	距離を詰めてください
	Keep your physical distance	Avoid touching others	Do not jump the queue	Reduce your distance
	请保持距离	请勿有身体接触	请勿插队	请保持队列紧凑
	거리를 유지하십시오	몸에 손대지 마십시오	끼어들지 마십시오	거리를 좁혀 주십시오
2.	マスクを着用してください	マスクを携帯してください	静かにしてください	マスクを外してください
	Wear a facial mask	Carry a facial mask with you	Quiet please	Remove your facial mask
	请佩戴口罩	请携带口罩	请保持安静	请摘下口罩
	마스크를 착용해 주십시오	마스크를 휴대해 주십시오	조용히 해 주십시오	마스크를 벗어 주십시오
3.	手を消毒してください	手を洗ってください	手を濡らしてください	手を乾かしてください
	Disinfect your hands	Wash your hands	Wet your hands	Dry your hands
	请给手消毒	请洗手	请把手弄湿	请将手擦干
	손을 소독해 주십시오	손을 씻어 주십시오	손을 적셔 주십시오	손을 말려 주십시오
4.	換気してください	窓を大きく開けてください	非常時は窓から逃げてください	窓を閉めてください
	Please ventilate	Open the windows fully	Escape from the window in case of an emergency	Close the windows
	请通风换气	请敞开窗户	紧急情况时请从窗口逃生	请关闭窗户
	환기시켜 주십시오	창문을 활짝 열어 주십시오	비상시에는 창문으로 도망치십시오	창문을 닫아 주십시오
5.	着席禁止	ベンチ全面使用禁止	背もたれに寄りかからないでください	立たないでください
	Do not sit here	Do not use this bench	Do not lean on the backrest	Do not stand up
	禁止入座	所有座椅禁止使用	请勿靠在椅背上	请勿站立
	착석 금지	벤치 전면 사용 금지	등받이에 기대지 마십시오	일어서지 마십시오

## 第2章 事業経緯

### 2.3.2 試験結果評価方法

#### ①理解度試験四者択一方式（指示図記号、禁止図記号）

##### ・評価基準

評価基準は、JIS S 0102-2000 消費者用警告図記号理解度試験に基づいた。

段階	評価基準	評価	回答者数
1 正解	図記号の意味を伝える用語	100点	na1
2 誤回答 1	図記号の意味は正しく理解されていないが少なくとも表示者の意図に反する行動は回避できるといえる用語	60点	na2
3 誤回答 2	伝達事項に関する安全・禁止・注意・指示であるということは伝わっていても、図記号の意味が理解されていないために表示者の意図に反する行動を回避できない可能性があると考えられる用語	30点	na3
4 誤回答 3	伝達事項に関する安全・禁止・注意・指示であることを含め、図記号の意味が極端に誤って理解されているために表示者の意図に反する行動の発生を回避できないと考えられる用語	0点	na4
回答がない（画面に回答を全くなかった場合）		除外	除外

##### ・評価点の算出方法

$$\text{評価点} = (100 \times na1 + 60 \times na2 + 30 \times na3) \div (na1 + na2 + na3 + na4)$$

na1～na4 は各段階の回答者数。無回答者は集計から除外。重複回答は低い方の段階に集計。

##### ・適合基準

適合基準は、JIS S 0102-2000 消費者用警告図記号理解度試験に基づいた。

評価点	評価区分	
85点以上	使用可	伝達事項の意味が正確に理解されており、図記号は問題なく使用してもよい。
66～84点	使用可	図記号の使用に支障はないが、文字、文章による正確な伝達補助表示を必要とする。
31～65点	使用不可	伝達事項の意味が誤って伝わり、このままの図記号の使用には支障があり、図記号を修正したうえ、再試験を必要とする。
30点以下	使用不可	伝達事項の主旨が全く伝わらず、危害等の発生が予測されるので、この図記号の使用は止める。
誤回答 3 の回答率 5%以上	使用不可	伝達事項の主旨が全く伝わらず、危害等の発生が予測されるので、この図記号の使用は止める。

## ②視認性試験

## ・評価基準

評価基準は、JIS S 0102-2000 消費者用警告図記号視認性試験に基づいた。

なお、評価スケールの文言は設問の意味をより正確に伝えるために 2000 年度の試験と同様とした。

JIS S 0102- 2000	見にくい	やや見にくい	どちらでもない	見える	容易に見える
今回の調査 (2000年度と同じ)	形がわからない	形がやや見にくい	どちらともいえない	形が大体見える	形がはっきりと見える
	Figure is invisible	Figure is not visible	Neither	Figure is almost visible	Figure is visible

段階	評価基準	評価	回答者数
5	形がはっきりと見える	100点	nb5
4	形が大体見える	75点	nb4
3	どちらともいえない	50点	nb3
2	形がやや見にくい	25点	nb2
1	形がわからない	0点	nb1
回答がない（画面に回答を全くしなかった場合）		除外	除外

## ・評価点の算出方法

$$\text{評価点} = (100 \times \text{nb5} + 75 \times \text{nb4} + 50 \times \text{nb3} + 25 \times \text{nb2}) \div (\text{nb5} + \text{nb4} + \text{nb3} + \text{nb2} + \text{nb1})$$

nb1～nb5 は各段階の回答者数。無回答者は集計から除外。重複回答は低い方の段階に集計。






## ・適合基準

適合基準は、JIS S 0102-2000 消費者用警告図記号視認性試験に基づいた。

評価点	評価区分	使用条件
75点以上	使用可	見やすさについては全く問題ない。 理解度の評価点 66 点以上必要
50～74点	使用可	見やすさについて若干の問題がある。 このまま使用する場合は、理解度の評価点 85 点以上必要
25～49点	使用不可	修正のうえ、再試験を行う。 -
24点以下	使用不可	見やすさについて問題があり使用は止める。 -

2.3.3 理解度試験、視認性試験の結果と評価

①適合基準に基づいた試験結果と評価

カテゴリ	項目	図記号	国	理解度		視認性		総合評価
				評価点	評価	評価点	評価	
指示	1. 距離を保ってください		日本全体	98点	使用可	76点	使用可	使用可
			英国,中国,韓国全体	98点	使用可	84点	使用可	
	2. マスクを着用してください		日本全体	99点	使用可	77点	使用可	使用可
			英国,中国,韓国全体	98点	使用可	88点	使用可	
	3. 手を消毒してください		日本全体	99点	使用可	78点	使用可	使用可
			英国,中国,韓国全体	99点	使用可	85点	使用可	
	4. 換気してください		日本全体	97点	使用可	66点	使用可	どちらも使用可
			英国,中国,韓国全体	89点	使用可	73点	使用可	
		微調整後						
禁止	5. 着席禁止		日本全体	97点	使用可	86点	使用可	使用可
			英国,中国,韓国全体	94点	使用可	91点	使用可	

・理解度試験

日本のウェブ形式と紙面形式の全体の試験結果では5項目とも評価点97～99点となった。英国、中国、韓国のウェブ形式の全体の試験結果は89～99点という評価点となり、いずれも評価区分は85点以上の「使用可」だった。

・視認性試験

日本のウェブ形式と紙面形式の全体の試験結果では、「換気してください」を除く4項目は評価点76～86点と良好だったが、「換気してください」のみ66点と若干低かった。66点の評価区分は「使用可」で、「このまま使用する場合は、理解度の評価点85点以上必要」という使用条件となるのだが、この点についても理解度は97点だったため問題はなかった。しかし、視認性改善の観点から「換気してください」のみ微調整を施し、英国、中国、韓国のウェブ形式試験を実施した。その結果、英国、中国、韓国の全体の試験結果は73点という評価点となり、若干の改善は見られたが評価区分は「使用可」、「このまま使用する場合は、理解度の評価点85点以上必要」という使用条件には変わりなかった。この点、理解度は89点だったため、こちらも微調整前の図記号案と同様に問題はなかった。その他の4項目については84～91点となり、いずれも評価区分は75点以上の「使用可」であり使用条件の「理解度の評価点66点以上必要」を満たした。

②最終評価

1.「距離を保ってください」、2.「マスクを着用してください」、3.「手を消毒してください」、5.「着席禁止」は、図記号案のまま「使用可」とする。4.「換気してください」は、適合基準による評価としては微調整前も微調整後もどちらも「使用可」ではあるが、微調整後の案の方が試験結果からも改善がみられたと解釈し、委員長判断で微調整後の案を採択することが望ましいとした。


2.3.4 試験結果詳細一覧

【日本】

凡例：紙面形式協力団体名	
①育	(社福)東京都手をつなぐ育成会
②精	(公社)全国精神保健福祉会連合会
③発	(一社)日本発達障害ネットワーク
④橋	橋口垂希子個人事務所
⑤重	(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会

日本 理解度試験 四者択一

1. 距離を保ってください

		1 正解 距離を保って ください	2 誤回答1 体に触れな いでください	3 誤回答2 割り込まない でください	4 誤回答3 距離を詰め てください	理解度 評価点
ウェブ	400 人	396	0	3	1	99
紙面	90 人	83	0	4	3	94
全体	490 人	479	0	7	4	98

参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

障害者種別	人数	1	2	3	4	理解度 評価点
車椅子使用者	40 人	39	0	1	0	98
聴覚障害者	40 人	40	0	0	0	100
全体	80 人	79	0	1	0	99

参考②：紙面形式 詳細

団体	人数	1	2	3	4	理解度 評価点
①育	20 人	18	0	1	1	92
②精	15 人	15	0	0	0	100
③発	17 人	16	0	1	0	96
④橋	20 人	16	0	2	2	83
⑤重	18 人	18	0	0	0	100
全体	90 人	83	0	4	3	94

日本 視認性試験

1. 距離を保ってください

		1 形がわからな い	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
ウェブ	400 人	3	43	47	133	174	77
紙面	90 人	3	18	8	23	38	71
全体	490 人	6	61	55	156	212	76

参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

障害者種別	人数	1	2	3	4	5	視認性 評価点
車椅子使用者	40 人	0	9	6	9	16	70
聴覚障害者	40 人	0	4	5	15	16	77
全体	80 人	0	13	11	24	32	73

参考②：紙面形式 詳細

団体	人数	1	2	3	4	5	視認性 評価点
①育	20 人	0	4	3	5	8	71
②精	15 人	1	5	0	1	8	67
③発	17 人	1	2	2	5	7	72
④橋	20 人	0	0	2	10	8	83
⑤重	18 人	1	7	1	2	7	60
全体	90 人	3	18	8	23	38	71

日本 理解度試験 四者択一

2. マスクを着用してください

		1 正解 マスクを着用 してください	2 誤回答1 マスクを携帯 してください	3 誤回答2 静かにしてく ださい	4 誤回答3 マスクを外し てください	理解度 評価点
ウェブ	400 人	396	2	2	0	99
紙面	89 人	85	3	1	0	98
全体	489 人	481	5	3	0	99

参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

障害者種別	人数	1	2	3	4	理解度 評価点
車椅子使用者	40 人	39	0	1	0	98
聴覚障害者	40 人	40	0	0	0	100
全体	80 人	79	0	1	0	99

参考②：紙面形式 詳細

団体	人数	1	2	3	4	理解度 評価点
①育	20 人	18	2	0	0	96
②精	15 人	15	0	0	0	100
③発	17 人	17	0	0	0	100
④橋	20 人	18	1	1	0	95
⑤重	17 人	17	0	0	0	100
全体	89 人	85	3	1	0	98

日本 視認性試験

2. マスクを着用してください

		1 形がわからな い	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
ウェブ	400 人	1	41	34	130	194	80
紙面	89 人	7	19	6	21	36	67
全体	489 人	8	60	40	151	230	77

参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

障害者種別	人数	1	2	3	4	5	視認性 評価点
車椅子使用者	40 人	0	8	6	11	15	71
聴覚障害者	40 人	0	4	4	16	16	78
全体	80 人	0	12	10	27	31	74


参考②：紙面形式 詳細

団体	人数	1	2	3	4	5	視認性 評価点
①育	20 人	0	3	4	4	9	74
②精	15 人	2	5	0	2	6	58
③発	17 人	2	2	1	5	7	69
④橋	20 人	0	4	1	7	8	74
⑤重	17 人	3	5	0	3	6	56
全体	89 人	7	19	6	21	36	67

## 第2章 事業経緯

### 日本 理解度試験 四者択一

#### 3. 手を消毒してください

		1 正解 手を消毒し てください	2 誤回答1 手を洗って ください	3 誤回答2 手を濡らして ください	4 誤回答3 手を乾かして ください	理解度 評価点
						
ウェブ	400 人	392	5	3	0	99
紙面	88 人	85	2	1	0	98
全体	488 人	477	7	4	0	99

#### 参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細


車椅子使用者	40 人	37	2	1	0	96
聴覚障害者	40 人	40	0	0	0	100
全体	80 人	77	2	1	0	98

#### 参考②：紙面形式 詳細

①育	20 人	19	0	1	0	97
②精	14 人	13	1	0	0	97
③発	16 人	16	0	0	0	100
④橋	20 人	19	1	0	0	98
⑤重	18 人	18	0	0	0	100
全体	88 人	85	2	1	0	98

### 日本 視認性試験

#### 3. 手を消毒してください

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
							
ウェブ	400 人	0	40	38	133	189	79
紙面	88 人	5	18	7	20	38	69
全体	488 人	5	58	45	153	227	78

#### 参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

車椅子使用者	40 人	0	7	9	10	14	69
聴覚障害者	40 人	0	4	4	13	19	79
全体	80 人	0	11	13	23	33	74

#### 参考②：紙面形式 詳細

①育	20 人	0	3	5	5	7	70
②精	14 人	0	4	0	3	7	73
③発	16 人	2	3	1	3	7	66
④橋	20 人	1	1	1	7	10	80
⑤重	18 人	2	7	0	2	7	57
全体	88 人	5	18	7	20	38	69

### 日本 理解度試験 四者択一

#### 4. 換気してください

		1 正解 換気してく ださい	2 誤回答1 窓を大きく開 けてください	3 誤回答2 非常時は窓 から逃げてく ださい	4 誤回答3 窓を閉めてく ださい	理解度 評価点
						
ウェブ	400 人	389	6	3	2	98
紙面	88 人	80	1	3	4	93
全体	488 人	469	7	6	6	97

#### 参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

車椅子使用者	40 人	37	1	1	1	95
聴覚障害者	40 人	40	0	0	0	100
全体	80 人	77	1	1	1	97

#### 参考②：紙面形式 詳細

①育	19 人	16	0	0	3	84
②精	14 人	14	0	0	0	100
③発	17 人	17	0	0	0	100
④橋	20 人	16	0	3	1	85
⑤重	18 人	17	1	0	0	98
全体	88 人	80	1	3	4	93

### 日本 視認性試験

#### 4. 換気してください

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
							
ウェブ	400 人	9	86	65	108	132	67
紙面	89 人	11	18	9	17	34	63
全体	489 人	20	104	74	125	166	66

#### 参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

車椅子使用者	40 人	3	10	7	11	9	58
聴覚障害者	40 人	0	8	4	11	17	73
全体	80 人	3	18	11	22	26	66

#### 参考②：紙面形式 詳細

①育	20 人	2	4	2	5	7	64
②精	14 人	3	6	0	1	4	45
③発	17 人	1	2	2	4	8	74
④橋	20 人	2	1	1	6	10	76
⑤重	18 人	3	5	4	1	5	50
全体	89 人	11	18	9	17	34	63

### 日本 理解度試験 四者択一

#### 5. 着席禁止

		1 正解 着席禁止	2 誤回答1 ベンチ全面 使用禁止	3 誤回答2 背もたれに寄 りかからない てください	4 誤回答3 立たないで ください	理解度 評価点
						
ウェブ	400 人	382	15	3	0	98
紙面	89 人	79	2	4	4	91
全体	489 人	461	17	7	4	97

#### 参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

車椅子使用者	40 人	38	1	1	0	97
聴覚障害者	40 人	40	0	0	0	100
全体	80 人	78	1	1	0	99

#### 参考②：紙面形式 詳細

①育	19 人	15	1	2	1	85
②精	15 人	15	0	0	0	100
③発	17 人	17	0	0	0	100
④橋	20 人	14	1	2	3	76
⑤重	18 人	18	0	0	0	100
全体	89 人	79	2	4	4	91

### 日本 視認性試験

#### 5. 着席禁止

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
							
ウェブ	400 人	1	15	29	106	249	87
紙面	90 人	2	9	6	20	53	81
全体	490 人	3	24	35	126	302	86

#### 参考①：ウェブ形式400人内の障害者詳細

車椅子使用者	40 人	1	2	5	5	27	84
聴覚障害者	40 人	0	2	2	10	26	88
全体	80 人	1	4	7	15	53	86


#### 参考②：紙面形式 詳細

①育	20 人	1	0	4	5	10	79
②精	15 人	1	2	1	2	9	77
③発	17 人	0	2	1	2	12	85
④橋	20 人	0	2	0	5	13	86
⑤重	18 人	0	3	0	6	9	79
全体	90 人	2	9	6	20	53	81

【英国、中国、韓国】

英国、中国、韓国 理解度試験 四者択一

1. 距離を保ってください

		1 正解 距離を保つ てください	2 誤回答1 体に触れな いでください	3 誤回答2 割り込まな いでください	4 誤回答3 距離を詰め てください	理解度 評価点
英国	60人	59	0	0	1	98
中国	60人	56	3	1	0	97
韓国	60人	60	0	0	0	100
全体	180人	175	3	1	1	98


英国、中国、韓国 視認性試験

1. 距離を保ってください

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
英国	60人	2	1	1	13	43	89
中国	60人	0	9	3	16	32	80
韓国	60人	1	1	2	28	28	84
全体	180人	3	11	6	57	103	84

英国、中国、韓国 理解度試験 四者択一

2. マスクを着用してください

		1 正解 マスクを着 用してくだ さい	2 誤回答1 マスクを携 帯してくだ さい	3 誤回答2 静かにして ください	4 誤回答3 マスクを外 してください	理解度 評価点
英国	60人	59	1	0	0	99
中国	60人	54	5	0	1	95
韓国	60人	60	0	0	0	100
全体	180人	173	6	0	1	98

英国、中国、韓国 視認性試験

2. マスクを着用してください

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
英国	60人	0	5	2	14	39	86
中国	60人	1	4	1	15	39	86
韓国	60人	0	0	3	17	40	90
全体	180人	1	9	6	46	118	88

英国、中国、韓国 理解度試験 四者択一

3. 手を消毒してください

		1 正解 手を消毒し てください	2 誤回答1 手を洗って ください	3 誤回答2 手を濡らして ください	4 誤回答3 手を乾かして ください	理解度 評価点
英国	60人	58	2	0	0	99
中国	60人	59	1	0	0	99
韓国	60人	60	0	0	0	100
全体	180人	177	3	0	0	99

英国、中国、韓国 視認性試験

3. 手を消毒してください

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
英国	60人	0	4	2	13	41	88
中国	60人	0	6	3	20	31	82
韓国	60人	0	2	2	25	31	85
全体	180人	0	12	7	58	103	85

英国、中国、韓国 理解度試験 四者択一

4. 換気してください

		1 正解 換気してく ださい	2 誤回答1 窓を大きく開 けてください	3 誤回答2 非常時は窓 から逃げてく ださい	4 誤回答3 窓を閉めてく ださい	理解度 評価点
英国	60人	47	9	2	2	88
中国	60人	49	2	9	0	88
韓国	60人	52	2	6	0	92
全体	180人	148	13	17	2	89


英国、中国、韓国 視認性試験

4. 換気してください

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
英国	60人	0	9	5	16	30	78
中国	60人	1	7	11	23	18	71
韓国	60人	2	5	9	27	17	72
全体	180人	3	21	25	66	65	73


英国、中国、韓国 理解度試験 四者択一

5. 着席禁止

		1 正解 着席禁止	2 誤回答1 ペンチ全面 使用禁止	3 誤回答2 背もたれに寄 りかからない でください	4 誤回答3 立たないで ください	理解度 評価点
英国	60人	59	1	0	0	99
中国	60人	45	5	9	1	85
韓国	60人	59	1	0	0	99
全体	180人	163	7	9	1	94

英国、中国、韓国 視認性試験

5. 着席禁止

		1 形がわから ない	2 形がやや見 にくい	3 どちらともい えない	4 形が大体見 える	5 形がはっきり 見える	視認性 評価点
英国	60人	0	0	1	7	52	96
中国	60人	0	6	5	15	34	82
韓国	60人	0	0	2	8	50	95
全体	180人	0	6	8	30	136	91



2.4 標準案内用図記号ガイドライン 2021 への新規追加に伴う記載内容について

2.4.1 表示事項、推奨度、カテゴリー

理解度試験、視認性試験の結果を請け、日本語の表示事項、推奨度、カテゴリーについては、第1回委員会（開催日：2021年4月26日オンライン形式）での議論の結果とした。ただし、4.「換気してください」の「換気」は、「してください」と「しています」の2通りの状況が想定されるため、運用に沿った表示を事業者判断で選択できるような記載が必要な事から、標準枠「換気しています」を、「換気してください」の備考として追記した。

英語の表示事項については、下記の出典も参考にネイティブに依頼した翻訳で、ついでに日本語、英語ともに理解度試験四者択一方式の正解回答と同様とした。







【参考出典】

\*1: WHO Physical distancing

\*2: 厚生労働省 Eight-point list of precautions to take at home

\*3: 成田空港 Prevent corona, Airport Notifications

\*4: 羽田空港 (Please) do not sit here

	表示事項	図記号	推奨度	カテゴリー
1.	距離を保ってください Keep your physical distance		A	8. 指示
2.	マスクを着用してください Wear a facial mask		A	8. 指示
3.	手を消毒してください Disinfect your hands		A	8. 指示
4.	換気してください Please ventilate (微調整後の案を採択)		A	8. 指示
		 備考：換気している状況を示す場合 「換気しています Optimum air ventilation」		
5.	着席禁止 Do not sit here		A	6. 禁止

この「標準案内用図記号に関する事業成果報告書」については、下記のことにご承知ください。

1. 雑誌、記事などの出版物、及び学会、その他の会合で内容を発表する場合は、「本誌」によることを明らかにしてください。
2. 無断掲載及び複製をお断りいたします。

この事業は、2021 年度自主事業として実施したものの成果である。

---

標準案内用図記号に関する事業 成果報告書

2022 年 3 月 発行

発行者：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団  
理事長 大久保 仁

〒102-0076 東京都千代田区五番町 10 番地 五番町 KUビル 3 階  
電話：03-3221-6673(代) FAX：03-32221-6674  
URL：http://www.ecomo.or.jp/

---

Published by the ECOMO Foundation, March 2022